

科目コード	R24111	科目名	ボランティア論				
履修区分	選択	開講期	1年後期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	吉清 有三						
授業の概要	社会が必要としているボランティアを知り、専門職のスキルを身につけ地域貢献する知識を学ぶ。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						-
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	ボランティア論を学ぶことで、問題解決能力を高め、積極性を身につける。						
履修上の注意事項	学生としての一般的マナー 授業の終了15分前にテーマ指定のレポートの提出（出席を兼ねる）があります。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	プロボノ（Pro Bono）				講義内容の復習（4時間）	
	2	問題解決能力とボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	3	ボランティア活動の問題点と課題				講義内容の復習（4時間）	
	4	平和学習とボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	5	平和学習とボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	6	近年の災害ボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	7	江戸文化から学ぶボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	8	フェア・トレード				講義内容の復習（4時間）	
	9	地域とボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	10	障害者支援とボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	11	障害者の一般就労、就労支援				講義内容の復習（4時間）	
	12	障がいのある職人連を育てるボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	13	ナホトカから学ぶボランティア				講義内容の復習（4時間）	
	14	大手百貨店との提携プロジェクト				講義内容の復習（4時間）	
	15	現代人としてボランティアを楽しむ				講義内容の復習（4時間）	
成績評価方法	各授業中でおこなう小記述レポートの内容で評価します。都合により講義内容が変わる場合があります。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
参考書							
教員からのメッセージ							
教員との連絡方法	教務課に連絡してください。						
実務経験のある教員	障がい者支援団体を運営する教員が担当します。						